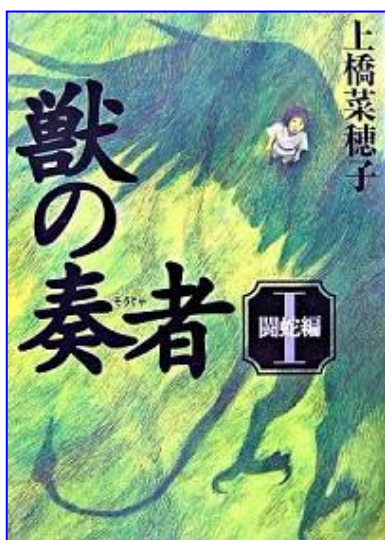


今回は夏休みに本を読んでみようと考えている人に向けた長編ファンタジー小説を2冊紹介します。読書が苦手な人でも楽しめる本ですので、ぜひ借りてみてください。



## 獣の奏者 著：上橋菜穂子

主人公のエリンは獣ノ医術師である母と2人で暮らしていた。しかしある時、母が担当していた戦闘用の獣である闘蛇がすべて死んでしまい、母は全ての責任を負わされ処刑されてしまう。孤児となってしまったエリンは蜂飼いのジョウンに助けられる。ある時エリンは山の中で空を駆ける獣『王獣』と出会い心を奪われ、エリンは王獣の医術師になることを決意する。やがてエリンは国の運命を大きく変えていくことになる。

### オススメのポイント

物語や人物の背景がしっかりしていて、読み始めたら止まらない本です。



## 精霊の守り人 著：上橋菜穂子

主人公であるバルサは女用心棒であった。ある時、新ヨゴ皇国の皇子チャグムの命を救ったことでバルサはチャグムの護衛をチャグムの母から依頼されることになる。実はチャグムの中にはもう一つの世界『ナユグ』の精霊である〈水の守り人〉の卵が眠っており、それを亡き者にしようという帝と、卵を狙う怪物〈ラルンガ〉の2つからチャグムは命を狙われているのだ。

### オススメのポイント

登場人物1人1人がとても細かく丁寧に描かれていて読んでいて面白いです。

## メディアミックス作品の紹介



獣の奏者には漫画版もあり、小説を読むのが苦手という人は漫画版から読んでみるのをオススメします。



精霊の守り人は NHK でドラマ化されており、映像化されることによって、とても分かりやすく物語を楽しむことができます。

## 読書感想文課題図書を紹介



### 『水を縫う』 寺地 はるな 著

刺繍が好きな高校生の清澄が、かわいいものが苦手な姉の水青のため、ウェディングドレスを手作りすると宣言して――。

清々しい家族小説。



### 『兄の名は、ジェシカ』 ジョン・ボイン 著

ぼくのヒーローは4歳上の兄だ。その兄が告白した。自分は「トランスジェンダー」だと！LGBTの若者の思いをさわやかに描いた物語。



### 『科学者になりたい君へ』 佐藤 勝彦 著

宇宙の果て、生命の謎、コンピューターサイエンスに関心を抱き、研究職を目指す人へ、日本の科学研究を牽引した著者がその扉を開く。

読書感想文の書き方・本の選び方  
(感想文Q&Aのページ)



## 夏休み中の利用について

### ▶ 開館時間

8:30～16:00

※12:00～12:45 は閉館している場合もあります

### ▶ 特別貸出

7月8日（木）以降に借りた本は、  
2学期始業式までずっと借りられます。  
冊数も通常より多く、一人15冊まで借りられます。

### ▶ 開館日

月	火	水	木	金
7/26	27	28	29	30
8/2	3	4	5	6
9	10	11	12	13
16	17	18	19	20
23	24	25	26	27
30	31			